

平成24年行政事業レビューシート

(省)

事業名	診療報酬体系見直し後の評価等に係る調査に必要な経費 (「DPCデータ公開に必要な経費」)		担当部局庁	保険局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	医療課		鈴木 康裕		
会計区分	一般会計		施策名	IV-2-1 全国民に必要な医療を保障できるよう、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	医療・健康・福祉分野の情報化グランドデザイン				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	レセプト情報等の活用による医療の効率化を推進するため、IT戦略本部「新たな情報通信技術戦略」(H22.5.11 高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部決定)に基づき、DPCデータ提供形態の決定、ガイドラインを策定し、DPCデータの利活用を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	DPCとは、「急性期入院医療等の診断群分類に基づく1日当たりの包括評価制度」であり、DPC制度導入による診療内容等の影響評価を行うとともに、今後のDPC制度の継続的な見直しのために必要なDPCデータを得るためDPC対象病院、DPC準備病院及び出来高算定病院から収集している。 DPCデータの公開にあたっては、医療の質の向上、提供体制の効率化等を目的とした外部からの申請について審査したうえで収集したDPCデータを外部提供をするためのシステムを構築する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	/	/	/	/	64	
		補正予算	/	/	/	/		
		繰越し等	/	/	/	/		
		計	/	/	/	/	64	
	執行額	/	/	/	/			
	執行率(%)	/	/	/	/			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		/	単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	収集したDPCデータを利活用するためのシステムを構築し外部への提供を行うが、医療の効率化を図ることを目的としているため、定量的な指標を示すことはできない。		成果実績		-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	収集したDPCデータを利活用するためのシステムを構築し外部への提供を行うが、医療の効率化を図ることを目的としているため、定量的な指標を示すことはできない。		活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠	-				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	ハードウェア調達経費	/	22	25年度新規要求				
	ソフトウェア開発経費	/	32					
	運用保守経費	/	10					
計	/	64						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	DPCデータを分析することで医療の質の向上、提供体制の効率化等が期待できることから、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	分析データを診療報酬改定を行う上での議論に資するための基礎資料となるため、国が実施すべき事業である。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>本事業は、DPCデータを利活用することで、医療の質の向上、提供体制の効率化等が図られることから必要な経費であり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>本事業は、レセプト情報等の活用による医療の効率化を推進するため、IT戦略本部「新たな情報通信技術戦略」(H22.5.11 高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部決定)に基づき、DPCデータ提供形態の決定、ガイドラインを策定し、DPCデータの利活用を図るために行うものであり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高く、予算要求内容も適当である。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	

※平成23年度実績を記入

平成23年度実績なし

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロック
ごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
平成23年度実績なし					
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					